



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2024 Q1 報告書 要旨

〈2024年1～3月期〉

日本.....

日本の当期 GDP は減少したが、消費者信頼感指数は 2019 年 5 月以来の高水準に上昇し、小売売上高は 25 ヶ月連続で増加した。宝飾品売上高は 12 四半期連続で増加し、プラチナも恩恵を受けた。特にプラチナ・ウーマンはブランド認知度の向上により、2 桁の売上の伸びを示した。

中国.....

中国の GDP は前年同期比 5.3% 増となったが、小売売上高は 2023 年後半より鈍化を続けている。宝飾品市場では金が引き続き優勢だが、金価格の上昇が宝飾品全体の伸びに影響し、プラチナをも圧迫した。PGI ではプラチナを他の宝飾カテゴリーと差別化するためにパートナー社とのプロモーションを強化した。

アメリカ.....

アメリカ経済は、長引くインフレと高金利にも関わらず、比較的堅調である。全体として宝飾品市場では若干の落ち込みが見られたが、プラチナは明るい材料となり、当期において成長を遂げた。

インド.....

インド経済は成長の勢いを維持しているが、金価格の不安定要因により、宝飾業界にとって Q1 は全体的に緩やかな成長に留まった。PGI はブライダルとバレンタインを最大限に活用し、パートナー社におけるプラチナ・ジュエリーの売上は引き続き伸びを見せた。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー (PJBR)」は、PGI が活動拠点を置く主要 4 か国 (日本、中国、アメリカ、インド) を対象に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGI が年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記 PGI 本部サイトからダウンロードいただけます。

(要登録 / 英語) <http://platinumguild.com/>